

イギリス UWC atlantic 西尾 地博さん

留学期間 R5.8～R7.6 (2 年間)

1 留学の成果

私は自分の部屋にすることがあまり好きではないので、同じく自分の部屋を好まない友達と自習室にいますが、そこで最近他の人達に数学を教えるようになりました。イギリス校は UWC の中でも騒がしい人が多く、私はそのような人たちは苦手なので基本的に穏やかで面白い人と関わるのが好きなのですが、自習室だとそのような人に会いやすいと思いました。何より勉強習慣がある人と関わることは自分の意識を高くするためにも大事だと思いました。

ただ関わりたい人とだけ関わるのもインプットする情報が偏ることにつながるので気を付けていきたいと思います。

いわゆる多様性みたいなものを考えたとき、表層的なものと深層的なものがあると思いますが、(今調べてみたら実際にある言葉だそうです。) UWC は表層的な多様性に富んでいる反面、深層的なものは私のいた公立校と比べると欠けているなと思いました。これは主に入試制度によるものだと思っていて、UWC が行う人間性を見る入試では、外側は多様で内側は均質ということが起こりやすいのかなと思います。逆に高志中学校を受験した際は周りがほとんど塾に行けるほど経済的であったり、市役所や県庁、学校で働いている親を持っていたりという、学力を見て判断する上で包含される表層的な要素が共通していて、逆に中身が多様だと感じました。

あくまでも体感で話すと、UWC では人種ごとのグループに分かれている傾向が少し強く、逆に高志では性格が合う人が仲良くしている傾向にあると思いました。私自身も例にもれず、外側も内側も違う人と仲良くしていくのは大変だなと感じています。しかし精進して参ります。

2 履修状況、課外活動等

(1) 履修科目

- ・ English B HL
- ・ Economics HL
- ・ Math HL
- ・ Physics SL
- ・ STP

(2) 課外活動および受賞歴等

- ・ テニスクラブ
- ・ 陶芸クラブ
- ・ ACE (AC Energy)
- ・ UKMT challenge, Gold certificate

3 今後の活動予定

近年、学生の海外進学が進んでいますが、まだまだ一般的になっていないのが現状です。加え、海外進学を希望する生徒が今後増えてきた際に資金面が課題となると考えられます。これを踏まえ、将来はいわゆる「海外教育」を日本でも行われるようにしていきたいです。そのために、大学では、日本の大学に進学した上で、海外の大学に交換留学などとして両方の大学教育を経験したいです。

4 ふるさと納税寄付者へのメッセージ

このたびは、私に対して奨学金をご支給いただき、心より感謝申し上げます。お陰様で、学業に専念し、目指す夢に一步近づくことができました。これからも努力を怠らず、いただいたご恩に報いるためにも、精一杯勉学に励みます。

5 記録写真



春休み期間中に洞窟探検に行ったとき



プロジェクトウィークで小学校の清掃をしたとき



キャンプにて発表したとき